

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

**熊本大学CARD部門（生命資源研究・支援センター）  
実験動物生産大手の日本チャールス・リバ株式会社と業務提携**

このたび、生命科学分野の研究に欠かすことのできないTGマウス(遺伝子改変マウス等)の研究者への供給センターとして、大学としては日本最大の規模を誇っている本学のCARD部門(生命資源研究・支援センター)は、世界最大の実験動物研究所のジャクソン研究所(米国)の国内唯一の代理店である日本チャールス・リバ株式会社(本社 横浜市)と凍結胚等からの個体復元等の業務を中心とする提携に関する受託契約を締結しました。

この提携の内容は、日本の研究者からのTGマウス等の求めに応じて、ジャクソン研究所から送られてきた凍結胚等を同部門が引き受け、個体に復元し研究者へ引き渡すものです。

同部門の生殖工学のレベルの高さに注目した提携であり、生き物の実験動物の海外からの輸入は病原微生物汚染事故の恐れや生存管理が困難であるなど支障が多いため、今回の凍結胚のままの輸入はこれらの障害を取り除くものとして期待されます。

同部門では、TGマウスの作製、保存、供給、データベースの構築を通して、世界の研究者からの供給依頼に応じており、更に、TGマウスの相互交流を一層推進させるため、昨年6月にはジャクソン研究所、ドイツ国立環境健康研究センターなど世界の主な実験動物生産施設との連携の協定を締結しています。

～お問い合わせ～  
熊本大学生命科学系事務部  
研究支援担当 濱砂  
TEL: 096-373-5657